

基本目標5 企画広報・助成・提言活動の推進

令和5年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果
1 調査研究・企画活動の強化		
(1) 福祉問題の調査研究の計画的推進		
① 総合企画委員会や各部署における調査研究活動の推進		
ア. 総合企画委員会や各部署における調査研究活動の活性化	<p>【各部署における調査研究活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県・市町村への政策提言並びに課題等に関する調査 ・ 「災害時に備えた取り組み状況アンケート」(再掲) ・ 「日常生活自立支援事業における小口現金等の取扱いに関する状況調査」(再掲) ・ 「成年後見制度移行等ニーズ調査」(再掲) ・ 「高齢・障害施設等における介護外国人材受入状況調査」(再掲) ・ 県内社会福祉法人施設における公益的な取り組み実態調査」(再掲) ・ 局内プロジェクトについては、職員の提案しやすさを考慮し、要綱の見直しの検討などを行った。 ・ 沖縄県社協第5次地域福祉活動総合計画の目標達成に向け、各種事業を実施することで、「持続可能な開発目標(SDGs)」の推進につなげた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各部署において実施した調査結果を県・市町村への政策提言や各事業展開に活用することができた。 ・ 本会事業を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の推進に寄与することができた。
イ. 県社協第5次地域福祉活動総合計画の進捗管理及び評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回総合企画委員会に向け、各部署において令和4年度評価票を作成し、局内ワーキングを実施した。(3回) ・ 「総合企画委員会」を開催し(1回)、「沖縄県社協第5次地域福祉活動総合計画」1年次(令和4年度)の進捗状況の把握と取り組みの評価を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合企画委員会に向けたワーキングを行うことで、1年次(令和4年度)の事業進捗状況と課題を整理し、部署間で共有することができた。 ・ 総合企画委員会による事業進捗管理・年次評価を実施することで、事業の効果的な推進につなげることができた。

令和5年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果
2 福祉施策への提言・要請活動の強化		
(1) 福祉施策の立案・提言活動の展開		
① 予対協との連携強化をはじめとした効果的な提言・要請活動の推進		
ア. 県社会福祉施策・予算対策協議会（予対協）による調査研究、要請活動等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 予対協代議員会において、各部会での調査研究を踏まえた福祉施策・予算に関する要請を取りまとめ、県及び市町村へ提出した。（県へ25項目、市町村へ20項目） 「予対協代議員会」の開催（2回） 「県子ども生活福祉部施策説明会」を部会分野別に開催（計4回）し、県の重点施策と各部会からの課題等について意見交換を行った。 県への要請活動として県知事（副知事が代理対応）と要請書を手交した。 糸満市議会、北谷町議会、浦添市議会、南風原町議会からの要請に基づき、予対協の各部会の代表団を派遣し、要請事項の参考人説明を行った。 県、市町村、市長会、町村会に対し、「社会福祉法人における物価高騰・コロナ対策等にかかる緊急要望書」を提出した。 	<ul style="list-style-type: none"> 県知事、市町村長、市町村議会議長へ要請書を提出し、本県の社会福祉の実情を踏まえた政策提言を行うことができた。 県子ども生活福祉部各主管課との意見交換を通じて、福祉現場が抱える課題の共有と各種施策等の効果的な要請につなげることができた。 議会委員会への参考人説明を通じて、直接、市町議員へ施策・予算の充実及び確保について重要性を訴えることができた。 物価高騰・コロナ対応等の喫緊の課題に対し、県主管課との意見交換や県知事要請等を行い、県による物価高騰支援金等の支給につなげることができた。
② 県等の各種審議会・委員会への参画を通じた政策提言		
ア. 県等の各種審議会・委員会等への参画を通じた政策提言	<ul style="list-style-type: none"> 「県社会福祉審議会」、「県子どもの未来県民会議」、「県高齢者福祉対策推進協議会」等の各種審議会・委員会・会議等へ役職員が委員として参画し、福祉課題等への対応策等の政策提言を行った。 各種行政計画の策定や実施状況確認等に関する会議に際しては、局内から広く意見を集め、提言内容を取りまとめた。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種会議等において福祉現場の現状や課題を踏まえた提言を行うことで、意見反映させることができた。

令和5年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果																
3 広報・啓発及び情報提供機能の強化																		
(1) 福祉に関する広報・啓発及び情報提供機能の充実																		
① 広報誌・ホームページ・各種大会等を通じた情報発信の強化																		
ア. 第66回沖縄県社会福祉大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 「第66回沖縄県社会福祉大会」は、新型コロナウイルス感染症対策を継続して講じた上、コロナ禍前の大会スケジュールに戻して開催した。 期日：10月25日 会場：沖縄コンベンションセンター劇場棟 表彰：県知事表彰30人、8団体 大会長表彰160人、3組、26団体 九社連会長表彰（伝達）37人 記念講演：「沖縄県のヤングケアラーの現状と地域住民ができること」 名城 健二氏（沖縄大学人文学部 教授） 参加者数：約1,300人 	<ul style="list-style-type: none"> 各表彰の実施を通し、これまで多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰した。また、記念講演では、県内の福祉課題等について、福祉関係者をはじめ県民に広く啓発した。 																
イ. 「福祉情報おきなわ」の発行	<ul style="list-style-type: none"> 広報誌「福祉情報おきなわ」（A4版、12頁）を6回、各5,000部（9月号は6,500部）を発行し、本会の事業をはじめ、県内の福祉活動や福祉制度の動向等情報発信を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉関係者や企業・団体等へ広報誌を配布したことにより、本会が推進する事業の周知が図られた。 広報誌を通して、福祉関係者をはじめ県民に対し、県内の様々な福祉情報を発信し、啓発に寄与することができた。 																
ウ. ホームページ・SNS等を通じた情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ホームページで本会事業の広報や関係機関の取組・イベント情報等を発信した。 ホームページのセキュリティの強化や表示速度が遅い等の運用面での課題に向け、次年度中（令和6年度）に新規ホームページを公開できるよう改修に取り組んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 県民や福祉関係者に対し、福祉関連情報を積極的に提供を行い、福祉に関する啓発に寄与することができた。 																
② 社会福祉ライブラリーの情報発信等の強化																		
ア. 社会福祉ライブラリーの充実強化	<ul style="list-style-type: none"> 県民や県総合福祉センターの利用者、入居団体への新刊図書購入希望を本会ホームページや文書で受け付け、102冊を購入するなど蔵書の充実を図った。 本会ホームページや広報紙において書籍紹介等の情報提供を行った。 利用案内のチラシを作成・配布し、福祉関係者や学生及び一般の方々への利用促進を図った。 ライブラリ蔵書の一斉点検を実施するなど蔵書の管理に努めた。 <p>【福祉ライブラリーの運営実績】</p> <table border="1" data-bbox="560 2050 1322 2259"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>福祉図書貸出件数 (件)</th> <th>新規利用登録者数 (人)</th> <th>蔵書・資料総冊数 (冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5(A)</td> <td>655</td> <td>115</td> <td>14,898</td> </tr> <tr> <td>増減(A-B)</td> <td>-134</td> <td>-8</td> <td>+385</td> </tr> <tr> <td>R4(B)</td> <td>789</td> <td>123</td> <td>14,513</td> </tr> </tbody> </table>	年度	福祉図書貸出件数 (件)	新規利用登録者数 (人)	蔵書・資料総冊数 (冊)	R5(A)	655	115	14,898	増減(A-B)	-134	-8	+385	R4(B)	789	123	14,513	<ul style="list-style-type: none"> 蔵書の充実や情報発信の強化を図ったことで、広く県民へ福祉関連の情報提供ができた。
年度	福祉図書貸出件数 (件)	新規利用登録者数 (人)	蔵書・資料総冊数 (冊)															
R5(A)	655	115	14,898															
増減(A-B)	-134	-8	+385															
R4(B)	789	123	14,513															

令和5年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果																																																											
4 資金助成による活動支援の推進																																																													
(1) 社会福祉振興基金助成事業の効果的な運用																																																													
① 申請事業の適正な審査の資金助成による活動支援																																																													
ア. 適正な団体選定と審査による的確な活動支援	<p>・社会福祉振興基金原資から生じる果実により、各種民間福祉団体に対する助成(備品整備・大会開催・研修派遣等)を行った。</p> <p>・令和5年度助成金交付に関する事務説明会は、新規事業3団体、継続事業4団体に対して行い、その他の決定団体は「事務手引き」を送付し、電話等で説明を行った。</p> <p>・台風6号について、局内で被害状況を共有し、助成対象の法人・施設等へ「緊急・小口助成金」の案内を行った。また、被害を受けた団体からの問い合わせに対応し、1団体への助成を決定した。(再掲)</p>	<p>・助成金の適正な活用に努めるとともに財政基盤が脆弱な民間福祉団体等に対し、資金助成の支援を行い、団体の育成及び強化を図ることができた。</p>																																																											
	<p>【令和5年度助成金交付状況】</p> <p>●一般団体助成</p> <table border="1" data-bbox="540 1022 1540 1525"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">R5年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉施設の整備事業</td> <td>2事業</td> <td>3,514千円</td> <td>0事業</td> <td>0千円</td> <td>+2事業 (+3,514千円)</td> </tr> <tr> <td>社会福祉施設の環境整備</td> <td>2事業</td> <td>1,860千円</td> <td>3事業</td> <td>1,297千円</td> <td>-1事業 (+563千円)</td> </tr> <tr> <td>社会福祉団体等の活動事業</td> <td>21事業</td> <td>5,091千円</td> <td>21事業</td> <td>5,579千円</td> <td>±0事業 (-488千円)</td> </tr> <tr> <td>社会福祉従事者の研修事業</td> <td>14事業</td> <td>1,553千円</td> <td>12事業</td> <td>1,255千円</td> <td>+2事業 (+298千円)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39事業 (20団体)</td> <td>12,018千円</td> <td>36事業 (19団体)</td> <td>8,131千円</td> <td>+3事業 (+3,887千円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【先駆的開拓的な地域福祉活動モデル事業への活動支援】</p> <p>・社会的孤立の解消や防止につながる等の取り組みを進める三市町村社協を対象に、「市町村圏域における多様なネットワークづくりモデル事業」への助成を行い、それぞれの活動を支援した。(うるま市社協、八重瀬町社協、与那原町社協)</p> <p>【令和5年度実施事業助成交付状況】</p> <p>●モデル事業</p> <table border="1" data-bbox="556 1964 1080 2096"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域福祉活動モデル事業</td> <td>3事業 (3社協)</td> <td>2817千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>●緊急・小口助成</p> <table border="1" data-bbox="552 2376 1568 2576"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">R5年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急性を伴う福祉活動事業</td> <td>0事業</td> <td>0円</td> <td>0事業</td> <td>0円</td> <td>±0事業 (±0円)</td> </tr> <tr> <td>自然災害における特別緊急助成事業</td> <td>1事業</td> <td>300千円</td> <td>0事業</td> <td>0</td> <td>1事業 (300千円)</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度		R4年度		前年度比	社会福祉施設の整備事業	2事業	3,514千円	0事業	0千円	+2事業 (+3,514千円)	社会福祉施設の環境整備	2事業	1,860千円	3事業	1,297千円	-1事業 (+563千円)	社会福祉団体等の活動事業	21事業	5,091千円	21事業	5,579千円	±0事業 (-488千円)	社会福祉従事者の研修事業	14事業	1,553千円	12事業	1,255千円	+2事業 (+298千円)	合計	39事業 (20団体)	12,018千円	36事業 (19団体)	8,131千円	+3事業 (+3,887千円)		R5年度		地域福祉活動モデル事業	3事業 (3社協)	2817千円		R5年度		R4年度		前年度比	緊急性を伴う福祉活動事業	0事業	0円	0事業	0円	±0事業 (±0円)	自然災害における特別緊急助成事業	1事業	300千円	0事業	0	1事業 (300千円)
	R5年度		R4年度		前年度比																																																								
社会福祉施設の整備事業	2事業	3,514千円	0事業	0千円	+2事業 (+3,514千円)																																																								
社会福祉施設の環境整備	2事業	1,860千円	3事業	1,297千円	-1事業 (+563千円)																																																								
社会福祉団体等の活動事業	21事業	5,091千円	21事業	5,579千円	±0事業 (-488千円)																																																								
社会福祉従事者の研修事業	14事業	1,553千円	12事業	1,255千円	+2事業 (+298千円)																																																								
合計	39事業 (20団体)	12,018千円	36事業 (19団体)	8,131千円	+3事業 (+3,887千円)																																																								
	R5年度																																																												
地域福祉活動モデル事業	3事業 (3社協)	2817千円																																																											
	R5年度		R4年度		前年度比																																																								
緊急性を伴う福祉活動事業	0事業	0円	0事業	0円	±0事業 (±0円)																																																								
自然災害における特別緊急助成事業	1事業	300千円	0事業	0	1事業 (300千円)																																																								

令和5年度事業計画	実施事業の概要	具体的成果																		
ア. 適正な団体選定と審査による的確な活動支援	<p>【令和6年度事業に係る助成交付決定状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度助成事業計画(申請団体:20団体47事業)に係るヒアリングは、各申請団体の新規事業等について、対面またはオンラインによる面談を行い、継続事業等については書面・電話にて聞き取り調査等を行った。 助成審査委員会を開催し、助成金の必要性等に応じた助成先の選定を行った。 <table border="1" data-bbox="540 659 1185 982"> <thead> <tr> <th data-bbox="540 659 878 702">●一般団体助成</th> <th colspan="2" data-bbox="885 659 1185 702">R6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="540 711 878 753">社会福祉施設の整備事業</td> <td data-bbox="885 711 1024 753">0事業</td> <td data-bbox="1030 711 1185 753">0円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="540 762 878 805">社会福祉施設の環境整備</td> <td data-bbox="885 762 1024 805">2事業</td> <td data-bbox="1030 762 1185 805">2,834千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="540 813 878 856">社会福祉団体等の活動事業</td> <td data-bbox="885 813 1024 856">14事業</td> <td data-bbox="1030 813 1185 856">6,000千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="540 865 878 908">社会福祉従事者の研修事業</td> <td data-bbox="885 865 1024 908">28事業</td> <td data-bbox="1030 865 1185 908">6,257千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="540 916 878 982">合計</td> <td data-bbox="885 916 1024 982">44事業 (18団体)</td> <td data-bbox="1030 916 1185 982">15,091千円</td> </tr> </tbody> </table>	●一般団体助成	R6年度		社会福祉施設の整備事業	0事業	0円	社会福祉施設の環境整備	2事業	2,834千円	社会福祉団体等の活動事業	14事業	6,000千円	社会福祉従事者の研修事業	28事業	6,257千円	合計	44事業 (18団体)	15,091千円	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度における一般助成への申請に対し、委員会での審査に基づく助成金の交付により、助成先への活動支援につながることを期待できる。
●一般団体助成	R6年度																			
社会福祉施設の整備事業	0事業	0円																		
社会福祉施設の環境整備	2事業	2,834千円																		
社会福祉団体等の活動事業	14事業	6,000千円																		
社会福祉従事者の研修事業	28事業	6,257千円																		
合計	44事業 (18団体)	15,091千円																		
② 事業周知の強化と対象団体の掘り起こし																				
ア. 事業周知の強化と対象団体の支援	<ul style="list-style-type: none"> 県共同募金会と連携し、「民間福祉資金助成要望」に関する通知を行い、助成金を必要とする団体の把握や対象団体の掘り起こし等に努めた。 本会広報誌及びホームページ等を活用し助成金の周知を図り、本会助成金の利用促進に努めた。 県内各種助成団体と連携した「助成事業のガイドブック（令和4年度共同発行）」の活用により、本会助成事業の周知啓発の促進を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉振興基金に20団体から要望があり、そのうち新規5団体の事業申請を受け付ける等、対象団体の掘り起こしを図ることができた。 本基金の助成効果等を本会広報誌等を活用して事業の周知啓発を図ることができた。 県内の助成機関と連携し、多種助成金情報や活用状況等についての情報共有により、効果的な資金の活用や対象団体の掘り起こし等を図ることができた。 																		
(2) 民間助成に関する情報提供と活用支援																				
① 民間助成に関する各種情報提供及びその活用に向けた支援																				
ア. 民間助成に関する情報提供及び活用に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> 前年度に民間団体が行った助成事業の一覧表を福祉関係機関へ配布し、周知を図った。 県内外の民間団体等が行う助成事業の情報収集・整理を行い、本会ホームページへ掲載したほか、ボランチュマガジンと連動させ多くの方へ情報発信の強化を図った。(197件) 民間団体等の実施する助成事業において、推薦等の協力を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 生命保険協会車両等寄贈への協力 24時間テレビ車両寄贈への協力 ろうきん助成金審査への協力 コープおきなわ助成金審査への協力 	<ul style="list-style-type: none"> 助成情報の提供等、助成団体への協力を通じて、福祉関係団体の活動支援を行うことができた。 【生命保険協会県協会車両等寄贈事業】 <ul style="list-style-type: none"> 車両1台(大宜味村社協) 福祉物品5団体(障害者支援団体) 【24時間テレビ車両寄贈事業】 <ul style="list-style-type: none"> スロープ付き普通自動車 1団体(本部海陽園) スロープ付き軽自動車 1団体(特別養護老人ホーム やんばるの家) 																		